

NVR・IP カメラ DDNS 設定



目次

デバイスを DDNS で接続する
DDNS 接続での注意点・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
NVR に DDNS を設定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
Step1:【NVR】IPv4 アドレスを固定する ······3
Step2:【NVR】DDNS 有効設定 ····································
Step3:【NVR】NAT 無効設定 ·······5
Step4:【NVR】UPnP 無効設定 ····································
カメラに DDNS を設定する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Step1:【カメラ】WEB 設定画面を開く
Step2:【カメラ】IPv4 アドレスを固定する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Step3:【カメラ】DDNS 設定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8
Step4:【カメラ】UPnP 無効設定
ルーターにポート転送設定を行う・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
デバイスのポート番号(初期値)について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
ポート転送設定手順(ONU RT-500KI の場合) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
≪デバイスが NVR の場合≫ ・・・・・11
≪デバイスがカメラの場合≫ ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
視聴アプリに DDNS 接続のデバイスを追加する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
スマートフォン用アプリ:SuperLive Plus の操作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
Windows 用アプリ:NVMS2.0(Secula View/Monitor Client)の操作
NVR に DDNS 接続のデバイスを追加する ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
NVR を追加する場合(レコーダーの追加) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
カメラを追加する場合・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
よくあるご質問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
同一ネットワーク内で複数台のデバイスを DDNS 接続する場合 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
UPnP 機能について

デバイスを DDNS で接続する

DDNS 接続での注意点

DDNS 接続を行うデバイスは、必ずデバイスのパスウードを初期値から変更してください。また変更後のパスワードは第 三者に推測されにくいものをご設定ください。

パスワードが漏洩すると、カメラの不正アクセスに繋がりますのでご注意ください。

NVR に DDNS を設定する

NVR に DDNS 設定を行うための手順です。Secula NVR は P2P 接続に対応していますが、他拠点の NVR を追加す る場合や、P2P 接続が使用できない環境では DDNS で接続します。

Step1:【NVR】IPv4 アドレスを固定する

① NVR 設定パネルから、ネットワーク項目内の[TCP/IP]をクリックします。



② IP アドレス設定画面が開きます。

イーサネットポート1が選択された状態で**〈IPv4 アドレス自動取得〉**のチェックマークを外します。 ※既にチェックが外れている場合は IP アドレスが固定されているため作業は不要です。 Step2:【NVR】 DDNS 有効設定(P.4) に進んでください。

- ③ NVR に固定する〈アドレス〉、〈サブネットマスク〉、〈ゲートウェイ〉、〈優先 DNS〉を入力します。〈代替 DNS〉 は、代替 DNS サーバーが存在する場合のみ入力してください。
- ④ [適用]をクリックします。

	ライブ画面 カメラ	録画 検知 / アラーム		権限 システム
<u>TCP/IP</u> ≴ -⊦ Pi	PPoE DDNS メール UPnF	9 802.1x NAT F ⁻	TP SNMP クラウドアップグレー	4
IPアドレス設定				
イーサネットボート	1(オンライン) 内部イーサネットボー	ト(オンライン)		詳細
- IPアドレス自動取	得			
IPv4		IPv6	✓ 有効	
アドレス	192 . 168 . 1 . 200	アドレス	fe80::ffff:192:168:1:200	
サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0	マスク長さ	64	
ゲートウエイ	192 . 168 . 1 . 1	3 <i>^{<i>y</i>-h017}</i>	fe80::ffff:192:168:1:1	
DNS自動取得		Obtain IPv6 DN		
優先DNS	8.8.8.8	優先DNS		
and the second		代替DNS		

Step2:【NVR】DDNS 有効設定

NVR に DDNS 接続するためのドメイン名を設定します。

① 設定パネルの[ネットワーク]をクリックします。



② ネットワーク画面上部の[DDNS]をクリックします。

	ライブ画面	カメラ	録回	検知 / アラーム	HDI	0 <u>ネットワーク</u>	ユーザー権限	システム	×
	DDNS 2								
DDNS									

- ③ 〈有効〉のチェックボックスにチェックを入れ、〈DDNS タイプ〉で「www.autoddns.com」を選択します。
 - ◆ 必ず「www.autoddns.com」を使用してください。他の DDNS は動作を確認しておりません。
- ④ ドメイン名に、任意のホスト名を半角英数字で入力します。
- ⑤ [登録]をクリックします。「登録成功」と表示されることを確認します。
 - ◆「ホスト名は使用中です」のエラーが表示された場合は、すでに autoddns で使用されているドメイン名で す。別のホスト名を入力してください。
- ⑥ [適用]をクリックします。「保存成功!」と表示されたら設定完了です。接続状態が「成功」と表示されることを 確認してください。



NAT 機能を無効にします。NAT 機能を無効にすると、P2P通信が停止します。

設定パネルの[ネットワーク]をクリックします。



② ネットワーク画面上部の[NAT]をクリックします。

				543	ブ囲面	カメラ	録囲	検知 / アラー	4-	HDD	<u>ネットワーク</u>	ユーザー権限	
	TCP/IP	8° -1	PPPoE	DDNS	メール	UPnP	882.1x	NAT	FTP	SNMF	> クラウドフ	ッ プグレード	
I													

③ 〈有効〉のチェックボックスのチェックを外し、[適用]をクリックします。「保存成功」と表示されます。



Step4:【NVR】UPnP 無効設定

NVRのUPnP設定が無効になっていることを確認します。

① 設定パネルの[ネットワーク]をクリックします。



② ネットワーク画面上部の[UPnP]をクリックします。

			ライブ	百百	カメラ	録画	検知 / アラー。	4	HDD	<u>ネットワーク</u>	ユーザー権限	システム	×
TCP					UPnP	802.1x							
	UPnP												

③ 〈有効〉のチェックボックスのチェックが外れていることを確認します。

チェックが入っている場合は、チェックを外し[適用]をクリックします。「保存成功」と表示されます。



以上で NVR の設定は完了です。次の手順 ルーターにポート転送設定を行う(P.10) に進みます。

カメラに DDNS 設定を行うための手順です。Secula シリーズの IP カメラは P2P 接続に対応していません。NVRに接 続せず IP カメラ単独で使用する場合は、DDNS で接続する必要があります。

Step1:【カメラ】WEB 設定画面を開く

WEB 設定の開き方は、別紙『<u>Secula シリーズ IPネットワークカメラ 取扱説明書</u>』をご参照ください。 ※ソリッドカメラ WEB サイトのダウンロードページに掲載しております。 <u>https://www.solidcamera.net/download/file/secula/manual/ipc websettings.pdf</u>

Step2:【カメラ】IPv4 アドレスを固定する

- ① カメラのWEB設定を開き[設定]タブをクリックします。
- ② [ネットワーク]内、[TCP/IP]をクリックします。

webcan	n		747	設定	検索	ログアウト
				1		
	システム 基本問題(日均と時間) ローカル記念(ストレージ	イメージ ディスプレイの設定 ビデオ/四声[OSD] ビデオマスク (RO設定)	アラーム 約2版出日 アラーム9	周四) ((
	イベント ポワジェクトの前部(初か) ラインタロッシング1 エリア伝入抽知	*** **	セキュリ ユーザー1 オンプイン プロックを 文全部理	リティ (ユーザー) (許可リスト)		

- ③ 〈以下の IP アドレスを使用してください〉にチェックを入れます。 カメラに固定する〈IP アドレス〉、〈サブネットマスク〉、〈ゲートウェイ〉、〈優先 DNS〉を入力します。〈代替 DNS〉は、代替 DNS サーバーが存在する場合のみ入力してください。
- ④ [テスト]をクリックします。「IP アドレスが利用可能です!」と表示されたら[OK]をクリックします。
 - ◆「IP アドレスが占有されました」や「テストに失敗しました」と表示された場合、その IP アドレスは使用できま せん。別の IP アドレスに変更後、再度[テスト]をクリックしてください。

uunhoom			
WEUCHIII			ライブ
🖨 システム	脱定ホーム ▶ ネットワーク ▶ TCP/IP		
基本情報 日付と時間 ローカル9分 ストレージ	IPv4 IPv6 PPPoE設立 IP交回激过安立		
a magneticity of	○ 自動的にIPアドレスを取得する		
🗷 イメージ 🛛 3	※以下のIPアドレスを使用してください		
ディスプレイの設定 ビデオ/合声	IP7 FLA 192.168.1.101	72N 4	
OSD F534X3 NORE	サブネットマスク 255.255.255.0		
D 75-4	ゲートウェイ 192.168.1.1		
動き検出 異常 アラームサーバー	優先DNSサーバー 192.168.1.1		
Provide State	代替DNSサーバー 8.8.8.8		
オブジェクトの制除 例外 ラインクロッシング	R/r	1	

⑤ テスト成功後、[保存]をクリックします。 「保存成功」と表示されたら[OK]をクリックし、設定は完了です。

U	nepcaw				<u> 7</u> 17	
	• >2274	設定ホーム ト ネットワ	フーク 🕨 TCP/IP			
	基本領職 日付と時間	IPv4 IPv6 PPPol	E設定 IP変更通知設定			
9	ローカル設定 ストレーン	〇 自動的にIPアドレ	スを取得する			
	國 イメージ	※以下のIPアドレスを使用してください				
	ディスプレイの設定 ビデオ/音声	IP7 FLA	192.168.1.101	テスト		
	USD E74 VA9 RUIEta	サブネットマスク	255.255.255.0			
	<u>■</u> アラーム	ゲートウェイ	192.168.1.1			
	動き検出 異常 アラームサーバー	優先DNSサーバー	192.168.1.1]		
	ネイベント オブジェクトの削除 例外 ラインクロッシング	代替DNSサーバー	8.8.8.8 <i>©ii</i> 7	5		

Step3:【カメラ】DDNS 設定

- ① カメラのWEB設定を開き[設定]タブをクリックします。
- ② カメラの WEB 設定から[ネットワーク]内の[DDNS]をクリックします。

webcam			ライプ 設定	検差 ログアウト
		イメージ ディスプレイの説法 ビデオ/曲声 OSD ビデオマスカ ROEBE	アラーム 動き検出(業用) フラームサーバー	
	イベント オプジェクトの助除(例外) ラインクロッシング(エリア(役入検知)	キットワーク TTP/IP1/#->1/9-/(-) DONS1 02.1X(RTSP) CONFICENDI/FTP1/HTTPS1 QoS	セキュリティ ユーザー1 オンラインユーザー1 ブロックと許可リスト1 安全管理	

- ③ 〈有効〉にチェックを入れます。
- ④ 〈サーバータイプ〉で「www.autoDDNS.com」を選択します。

基本情報 日付と時間	ポート サーバー	DONS 802.1X RTSP UPpP	Email FTP HTTPS On	5
ローカル設定 ストレージ	t2 ath			
	サーバータイプ	www.dyndns.com		
ディスプレイの設定 ビデオ/音声 OSD ビデオマスク RO版記	ユーザー名	www.88ip.net www.dns2p.net		
	パスワード	www.melbu.com		
アラーム	ドメイン	www.aynans.com www.no-ip.com dvrdydns mintdns		

- ⑤ 任意のユーザー名を入力し、[保存]をクリックします。
 - ◆ [ユーザー名]にはドメインの「ホスト部」のみを入力します。
 - ٠
 - ◆ ドメインは「ホスト名.autoddns.com」となります。
 例)ホスト部に abcd と入力した場合のドメインは abcd.autoddns.com です。

wehcam			
基本情報(目付と時間)	ポート サーバー DUNS 002.1X RISP UPnP Lmail TTP TITTPS QoS	717	設定
	四 有効)		
■ イメージ ディスプレイの研究上ビデオ/金油	サーバータイプ www.autoddns.com v		
OSD ビデオマスク ROI設定	コーザー名 100000000		
スーム/フォーカス	保存		

⑥ 「保存成功」と表示されたら[OK]をクリックし、設定は完了です。

Step4:【カメラ】UPnP 無効設定

カメラの UPnP 設定が無効になっていることを確認します。

- ① カメラのWEB設定を開き[設定]タブをクリックします。
- ② [ネットワーク]内、[UPnP]をクリックします。

webcam			71 7 ≌≆	検索 ログアウト
	システム ●不時期(日句と時間) ローカル設定(ストレージ	イメージ ディスクレイの設置) ビデオが出ていたり ビデオがよりNodase	アラーム 副させ出(形式) アラームサービー	
	イベント オブラムクトの6期(995) サインタロタング1 エリア型入験80	キットワーク (CP/W) (ポート U - /(-) (CP/W) (ポート U - /(-) (CP/W) (ポート) (U - /(-) (CP/W) (コー) (U - /(-) (CP/W) (J - /(-))) (U - /(-) (CP/W) (J - /(-))) (U - /(-)	セキュリティ ユーザー オンライ(シューザー) プロックと約可リスト) 安全部項	
	メンテナンス			

③ **〈有効〉**のチェックボックスのチェックが外れていることを確認します。 チェックが入っている場合は、チェックを外し[保存]をクリックします。「保存成功」と表示されます。

uahcam		
webenin		ライブ
A 1776	歳定ホーム ▶ ネットワーク ▶ アドバンスド	
第二日付と時間 ローカル観定 ストレージ	#-1- #-//- DONS 802.1X RISP LENP Email FTP HTTPS Gos	
國 イメージ	ロ 有効 UPnP省	
	6749	

④ 次の手順 ルーターにポート転送設定を行う(P.10) に進みます。

ルーターにポート転送設定を行う

ルーターにポート転送の設定を行います。「ポート転送」は、ルーターのメーカーや機種によって設定の呼称や操作が 異なります。呼称例:「ポートフォワーディング」「IP マスカレード」 等

デバイスのポート番号(初期値)について

Secula デバイスのポート初期値は以下の通りです

プロトコル : **TCP** / **UDP**

NVR : 初期ポート HTTP ポート:80, HTTPS ポート:443, サーバーポート:6036

カメラ : 初期ポート HTTP ポート:80,データポート:9008

※DDNS で接続するデバイスが LAN 内に 1 台のみの場合です。 ※LAN 内の複数デバイスで DDNS 接続する場合、2 台目以後のデバイスはポート番号を変更する必要 があります。【参照】 同一ネットワーク内で複数台のデバイスを DDNS 接続する場合 P.19

ポート転送設定手順(ONU RT-500KI の場合)

ここでは参考に、NTT の ONU RT-500KI の手順を記載します。

※ルーターの操作につきましては、ご使用ルーターの説明書をご覧いただくかメーカーへお問い合わせください。

① RT-500KIの設定画面から[詳細設定]、[静的IPマスカレード設定]をクリックします。

🕐 NTT	接続先設定(IPv4 PPPoE) トップページン 基本設定 > 接続先設定(IPv4 PPPoE) 複数の接続たと同時に接続するよう設定することができます。 通常の通信にはメインセッションを使用し、指定した特定の条件に一致した 通話中に1設定」パタンをクリックして設定変更を行った場合、通話が切断さ										
RT-500KI ファームウェアバージョン ^{08.00.0020}											
▲其本設定	[接続先の選択設定]										
HARLE LE	接続可	セッション名	接続先名	接続							
時相設定		メインセッション	ISP1	常時							
= <u>DHCPv4サーバ設定</u> = <u>SPI設定</u> = IPu4JEをいたフィルク部定		<u>セッション2</u>		要求時接続(l							
- IFV4/// 9 1-2-1/2-2022 (IPoE)		<u>セッション3</u>		要求時接続(
 ・ ・		セッション4		要求時接続(l							
 <u>VPNサーバ設定</u> 高度が設定 		<u>セッション5</u>		要求時接続(
◆メンテナンス ◆信報	設定										

② 設定を追加する行の[編集]をクリックします。

静的IPマ	静的IPマスカレード設定											
トップページ > 詳細設定 > 静的IPマスカレード設定												
高度な設定画面の 設定変更を行うと	[WAN→LAN中継設定]と 、通信・通話が切断され	静的IPマスカレード設定画面の内容 1ることがあります。	診競合した場合は、高度な	設定画面の[WAN→LAN中継	設定]の内容が優先さ	れます。						
対象インタフェー	-スを選択	メインセッション 🗸										
[静的IPマスカレ 設定	ード設定]											
有効/無効	エントリ番号	変換対象プロトコル	変換対象ポート	宛先IPアドレス	宛先ポート	操作						
	1					編集 割除						
	2					編集 削除						
	3					編集 削除						

③ 静的 IP マスカレード設定 エントリ編集画面が開きます。1 ポートにつき 1 エントリ設定します。〈変換対象プロトコル〉、〈変換対象ポート〉、〈宛先 IP アドレス〉、〈宛先ポート〉を入力し[設定]をクリックします。

🕐 NTT	静的IPマスカレード設定 エントリ編集										
	トップページ > 詳細設定 > 静的IPマスカレード設定 > エントリ編集										
RT-500KI ファームウェアバージョン	高度な設定画面の[WAN→LAN中継設定]と静的IPマスカレード設定画面の内容が競合した場合は、高度な設定画面の[WAN→LAN中継設定]の内容が優先されます。 設定変更を行うと、通信・通話が切断されることがあります。										
08.00.0020	【静的IPマスカレード設定 エントリ編集]										
◆基本設定	対象インタフェース	メインセッション									
★無線LAN設定 ■詳細設定	エントリ番号	1									
- DNS設定 - DHCPWサーバ設定	変換対象プロトコル	TCP v									
	変換対象ポート										
 IPV4/(クットフィルタ設定 IPv6パケットフィルタ設定(IPoE) 	宛先IPアドレス										
 <u>静的NAT設定</u> 	宛先ポート										
 LAN側静的ルーティング設定 VPNサーバ設定 高度な設定 メンテナンス 情報 	設定戻る										

≪デバイスが NVR の場合≫

エントリ番号	変換対象プロトコル	変換対象ポート	宛先 IP アドレス	宛先ポート
1	TCP&UDP	80	NVR の IP アドレス	80
2	TCP&UDP	443	NVR の IP アドレス	443
3	TCP&UDP	6036	NVR の IP アドレス	6036
				<u> </u>

※NVR の IP アドレスは Step1:【NVR】IPv4 アドレスを固定する(P.3)で設定した IP アドレスを入力します。 ※初期ポート使用時の設定値です。

≪デバイスがカメラの場合≫

エントリ番号	変換対象プロトコル	変換対象ポート	宛先 IP アドレス	宛先ポート
1	TCP&UDP	80	カメラの IP アドレス	80
2	TCP&UDP	9008	カメラの IP アドレス	9008

※カメラの IP アドレスは Step2: 【カメラ】IPv4 アドレスを固定する (P.7)で設定した IP アドレスを入力します。 ※初期ポート使用時の設定値です。

④ 一覧画面に追加した内容が反映されます。

追加した各エントリの(有効/無効)のチェックボックスにチェックを入れ、[設定]をクリックします。

静的IPマスカレード設定											
トップページ > 詳細	細設定 > 静的IPマスカレ	ード設定					ヘルブ				
I度な設定画面の[設定変更を行うと、	WAN→LAN中継設定]と 、通信・通話が切断され	静的IPマスカレード設定画面の内容 いることがあります。	^{影が競合した場合は、 高度な}	設定画面の[WAN→LAN中縦	設定]の内容が優先さ	れます。					
す象インタフェー	スを選択	メインセッション 🗸									
静的IPマスカレ- ^{設定}	-ド設定]										
有効/無効	エントリ番号	変換対象プロトコル	変換対象ポート	宛先IPアドレス	宛先ポート	操	作				
	1	TCP	WWW	192.168.1.200	www	編集	削除				
	2	TCP	443	192.168.1.200	443	編集	削除				
	3	TCP	6036	192.168.1.200	6036	編集	削除				
	4					編集	削除				

⑤ RT-500KIのポート転送設定は以上です。

視聴アプリに DDNS 接続のデバイスを追加する

各視聴アプリに、デバイスに設定したドメイン名を追加します。

スマートフォン用アプリ:SuperLive Plus の操作

- ① アプリ起動後、〈ライブ〉画面右上のアイコンをタップします。
- ② 〈サーバーリスト〉画面右端のアイコンをタップし[手動で追加]をタップします。
- ③ 〈デバイスを追加〉画面の「シリアル番号」の文字をタップし、「IP アドレス/ドメイン名」をタップします。



- ④ 〈IP アドレス/ドメイン名〉にドメイン名を入力します。
 デバイスが NVR の場合は Step2: 【NVR】DDNS 有効 設定(P.4)で設定したドメイン名
 デバイスがカメラの場合は
- ⑤ (ポート番号)HTTP サーバーのポート番号を入力します。【初期値】:80
- ⑥ 〈ユーザー〉に、ユーザー名を入力します。【初期値】admin
- ⑦ 〈パスワード〉に、パスワードを入力します。
 【初期値】123456
- ⑧ [保存]をタップします。

<	デバイスを追加	
Đ	IPアドレス/ドメイン名 >	
Q	autoddns.com	4
ò	80	5
۲	DeviceName1	
8	admin	6
ß	••••••	7
	便左	8
	プレピュー	

サーバーリストに追加されます。右端の電波マークが緑色になれば、対象のデバイスがオンラインです。

① [デバイスの追加と編集]をクリックします。

Secula View	合 ホーム	※ 視聴設定	こ く ライブ映像1	後 原 一般	正用とメンテナ	ー ナンスの管理	+
		ライブ映像 ライブ映像の再生 ライブ映像 アラ	とや録画、双方向道 ーム連動規範	話話を行います		€.	録画再生 遠隔での録画商生やバックアップを行います 録画再生 時間選択再生 イベント再生 タグ再生 バックアップ 録画設定 スケジュール設定
	*	視聴設定 カメラデバイスの デバイスの追加と デャンネルグルー	D追加、編集、削除 編集 パイス設定 プの設定	余を行います 〒 設置エリア記	徒	Ŀ	ホーム画面にメニューを追加 Set up commonly used software functions to make software easier to use. ホーム画面にメニューを追加

- ② [追加]ボタンをクリックします。
- ③ 〈追加映像デバイス〉の[手動追加]をクリックします。

Secula Vie	w	合 ホーム	え 視聴設定	こう ライブ映像1	後 録画再生	運用とメン	<u> </u> /テナンスの管	······································					
デバイスの追加と編集 デバイ	ス設定	設置エリア設定	チャンネルク	ブループの設定									
デバイスの種類 ^	追加	削除 設置	エリアー括設定	映像サーバー―括	設定 録画ち	ナーバー一括語	设定					検索	
映像デバイス (Online/:0/0) 空画サーバー (Online/:1/1)		編集	デバイス名	種類 チャンネ…	アラーム	アラーム	IPアドレ…	ポート番号	設置エリア	映像サー	録画サー	オンライン	ŧ



Secula Vie	w	合 ホーム	メ 視聴設定	こう イブ映像1	後 回再生		シスの管理	+				
デバイスの追加と編集 デバイ	ス設定	設置エリア設定	チャンネルグ	ループの設定								
デバイスの種類 映像デバイス (Online/:0/0) 録画サーバー (Online/:1/1)	追加	創除 設置エ かんたん追加	リア ー括設定 手動追加	映像サーバー一括言 Initiatively Report	設定 録 画サ- 〕 〕	ーバー―――――――――――――――――――――――――――――――――――] イス				榆索 ×	ŦŢ
映像サーバー (Online/:1/1) アラームサーバー (Online/:1/1)		IPアドレス/	IPアドレス範囲	指定/ドメイン名	プロトコル	ポート番号	ユーザー名	パスワード	接続テスト	削除		
		IPアドレス:0.0.0			Secula	6036	admin	•••••				

- ④ 「IP アドレス」をクリックし、プルダウンメニューから「ドメイン名」を選択します。
- ⑤ デバイスに設定したドメイン名を入力後、Enterキーを押下します。
- ⑥ 〈プロトコル〉に「Secula」を選択します。【初期値】Secula
- ⑦ 〈ポート番号〉
 デバイスがNVRの場合:サーバーポートのポート番号を入力します。【初期値:6036】
 デバイスがカメラの場合:データポートのポート番号を入力します。【初期値:9008】
 ⑧ [接続テスト]ボタンをクリックします。「テスト成功」と表示されることを確認します。
 - **合** ホーム **Secula View** ライブ映像1 録画再生 デバイスの追加と編集 デバイス設定 設置エリア設定 チャンネルグループの設定 追加 削除 設置エリアー括約定 映像サーバーー括約定 録画サーバーー括約定 映像デバイス (Online/:0/0) 録画サーバー (Online/:1/1) 映像サーバー (Online/:1/1) かんたん追加 手動追加 Initiatively Report IPアドレス/IPアドレス範囲指定/ドメイン名 プロトコル ポート番号 ユーザー名 パスワード 接続テスト 削除 アラームサーバー (Online/:1/1) ✓ 0 . 0 . 0 . 0 Secula 6036 admin IPアドレス 4 IPアドレス IPアドレス範囲指定 アハ1 人設正 **ナハイ 人の追加と編集** 設直エリア設定 追加 削除 設置エリアー括設定 映像サーバーー括設定 録画サ ——括設定 映像デバイス (Online/:0/0) 5 Initiatively Report 7 8 6 録画サーバー (Online/:1/1) かんたん追加 映像サーバー (Online/:1/1) IPアドレス/IPアドレス範囲指定/ドメイン名 プロトコル ポート番号 ユーザー名 パスワード 接続テスト 削除 アラームサーバー (Online/:1/1) ドメイン名: xxxxxxxx autoddns.com Secula 6036 admin 接続テスト IPアドレス:0.0.0.0
- ⑨ テスト成功後、[OK]をクリックします。

	追加映像デバイス											
かんたん追加	手動追加	Initiatively	Report									
IPアドレス/	IPアドレス範囲	囲指定/ドメイ	ン名	プロトコ	ル ポート番	클 ユーザー	名 パス	マード	接続テスト	削除		
ドメイン名	:secula10fhkg	g.autoddns.c			メッセー	ジ			接続テスト	Ū		
	IPアドレス:0.	0.0.0										
			(i)	テ	スト成功						
]	ОК					
		L										
映像サーバー Tr	ansfer Server	~	録画	サーバー	Storage Serve	×				ОК	キャンセル	
設置エリア 🛕	3	\checkmark	設置エリ	アを追加し	□ 設置エリア自	動リンク						

⑩ 追加したデバイスの状態が「Online」となれば完了です。

NVR に DDNS 接続のデバイスを追加する

NVR を追加する場合(レコーダーの追加)

① [設定]>[カメラ追加]で[レコーダーの追加]をクリックします。



② [手動追加]をクリックします。

残りの帯域幅: 70 / 160 Mb	初期バスワード	手動追加	追加	変更しない

③ 〈ドメイン名〉にチェックを入れます。

4			レコーダーチ	ャンネルの追加		×
	アドレス			▼ ドメイン名		
∔ N	サーバーボート	6036	チャンネル数	8		
1	ユーザー名	admin	パスワード	*****		٥
2		チャネル最号	カメラ€		₹7° #	
3						ø
4		2				ø

④ 〈アドレス〉欄に Step2:【NVR】DDNS 有効設定(P.4) で設定したドメイン名を入力します。

z,	xxxxx	auto	ddns.c	com		\mathbf{V}	**	イン名	
ーポート		2		4	5		8		
s	q					u			p
	а								۲
ートヲ	Ŷ	z						4	_
	E	N		-		æ	-	#	?!

NVR DDNS 設定マニュアル

⑤ NVR に追加したい対象のカメラ(チャネル番号)を選択し、[テスト]をクリックします。

			レコーダーチ	ャンネルの進	皇加		×
アドレ	2	xxxxx autoddn	s.com	🖌 ドメイン名			
サーバ	ーポート	6036	チャンネル数	8			
ユーザ	-8	admin	パスワード	•••••			
		チャネル番号	カメラ名				
•							
•							4
							4
		5					4
選択済	∄ +:4/8				テスト	ОК	変更しない

⑥ 「テスト成功」と表示されたら[OK]をクリックし、レコーダーの追加は完了です。



6					カ .	メラ追加	1				×
開始道	10	手動追加	ม เกาะ		の追加					丙酮	βΔ
		t		~		編集	¥	サブネットマスク	プロトコル	£7' #	1
						12					

② 〈アドレス〉欄の横の「v」をクリックし[ドメイン]を選択します。

		54.71	muu <u>77.8-7</u>	\$\$ DA	伝知/プラーム	HUU	4010-0	
4			カメラ道	量力口			×	
	簡単追加 <u>手動追加</u>	レコーダーの	追加					
∔ N	アドレス	8' - 1	ユーザー名	パスワード	プロトコル	テスト	削除	12
4		✓ 9888	admin 💙		IP Camora	¥ 731	前	
2	0.0.0	IPv4 IPv6	dmin 🗸	******	IP Camera	▼ 7スト	B	
3		ドメイン						
4								

③ 〈アドレス〉欄に Step3:【カメラ】DDNS 設定(P.8) で設定したドメイン名を入力します。

職単適加 <u>手動産加</u> レコ						νa	コーダーの追加										
アドレス						1-1 ユーザー名		ユーザー名		バスワード	プロトコル		テスト				
XXX	XXX	autod	idns.c	om		9	809		admin 🗸		admin 🗸 *****		******	IP Camera	~	テスト	
	1	2	3	4	5		7	8		9		IP Camera	~				
5	q	w	e	r	t	y	u	1	0	P							
ş					9												
4	💡 z x c v b n m 🔎																
	EN	N		<u>_</u>	_		@		#	#?!				*			

④ [テスト]をクリックします。

16			カメラ連	追加			×	
	簡単追加 手動通加	レコーダー	の追加					
N	アドレス	\$`-ŀ	ユーザー名	バスワード	プロトコル	テスト	削除	追席
1	XXXXXX Lautoddns.com	~ 9988	admin 🗸		IP Camera 🗸	テスト	Ť	۲

NVR DDNS 設定マニュアル

⑤ 「テスト成功」と表示されたら[追加]をクリックします。

				カメラョ	阜加			×	
5	単進加 <u>手動協加</u>		レコーダーの	D追加					
	アドレス		8'-F	ユーザー名	パスワード	プロトコル	テスト	・ 月時に	编辑
	xxxxxx autoddns.com	*	9008	admin 😒		IP Camera	v 771		
	0.0.0	~	9998	admin 🗸	*****	IP Camera	721		• 1
									-
			6	\					
			(1)	テスト成	intri Intri			
			\sim						
8									
1									
2									
a r									
								>	

同一ネットワーク内で複数台のデバイスを DDNS 接続する場合

同一ネットワーク内で複数台のデバイスを DDNS 接続する場合、2 台自以後のデバイスはポート蕃号を変更する必要があります。1 台目と同じ、初期値のポート番号を複数デバイスで使用することはできません。

デバイスのポート番号は、NVR 設定パネルまたは WEB 設定画面の「ネットワーク>ポート」から変更できます。 【参照】デバイスのポート番号(初期値)について P.10

- ◆ ポート番号は、他機器が使用していないポートを使用してください。
- ◆ 一般的に「ウェルノウンポート」と呼ばれる0から1023番まではデバイスに使用しないことをお奨めいたします。

ポート転送は、変更後のポート番号で設定してください。

UPnP 機能について

UPnP 機能は自動的にポートを開放する機能です。DDNS 接続ではルーターにポート転送設定が必要ですが、UPnP 機能を使えば、ルーターへのポート転送設定が不要です。ルーターが UPnP 機能に対応していれば、NVR とルーターの UP nP を有効にすることで、ルーターのポート転送設定を省略できます。

≪デバイスの UPnP 有効設定≫

各デバイスの設定パネルや WEB 設定から「ネットワーク>UPnP」と進み、≪有効≫にチェックを入れ**[適用]**をクリックし ます。画面内に表示されている「外部ポート」の番号を変更したい場合は、[Mapタイプ]を「手動」に変更し、各ポート番号に 任意の値を入力してください。

UPnP 状態が、全て「有効な UPNP」となれば正常です。「未準備」「無効な UPNP」が表示される場合は、ルーターの UPnP 設定が有効になっているかをご確認ください。

ルーターの UPnP 有効操作につきましては、お手持ちのルーターのメーカーにお問い合わせください。

ルーターの UPnP 設定を有効にしても UPnP 状態が「有効な UPNP」にならない場合は、ポート番号の変更をお試しくだ さい。

なお当社ではUPnP機能ではなくポート転送設定での運用を推奨しております。ご環境によって接続が不安定になったり、停電やルーター再起動などのタイミングで接続ができなくなることがございます。 UPnPでの運用が不安定な場合は、ポート転送での運用にご変更ください。

♦ お問い合わせについて

Secula 製品ご購入後のご質問は下記にて対応しております。

※ 非正規出荷品(Secula シリーズ)以外の場合はお答えいたしかねますので、予めご了承ください。

※ 故障時の修理につきましては、お買い上げいただいた販売店様にお尋ねください。

▶ ソリッドカメラ ホームページ

https://www.solidcamera.net

- ・ソフトウェアまたは資料等のダウンロード
- ・よくあるご質問



▶ お問い合わせ窓口

Secula サポート専用ダイヤル

0120-223-323 音声ガイダンス:2

[受付時間]9:00~12:00 / 13:00~18:00 (土曜・日曜・祝日、夏季休暇・年末年始を除く) お問い合わせフォーム

https://www.solidcamera.net/contact/





NVR・IP カメラ DDNS 設定

2025年1月8日 第2版発行

